



CONCERT

日時 2008.11/18 (tue) 18:30~

会場 関西日仏学館
福畠ホール
「東山東一茶」交差点北へ30m西側
(市バス「京大正門前」)
★会場は人混みではありませんのでご注意下さい。



入場無料
申込不要

人文研アカデミー
「ワクチャーコンサート」

狂乱の1920年代
La Musique des
Années Folles

世界一大単のあと

主催：京都大学人文科学研究所
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
共催：関西日仏学館
問合せ：京都大学人文科学研究所客務掛 Tel 075-753-6902
ホームページ：<http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp>
メールアドレス：z-academy@zinbun.kyoto-u.ac.jp
章：(財)人文科学研究所

踊文化は、ヨーロッパを中心とした第一次世界大戦の時代に、ジャズ、スイング、ラテンなど、新しい音楽文化が登場した。第二次世界大戦の間、ソ連音楽は、ヨーロッパ音楽史における巨大な流れとなり、転換点となりました。パリとベルリンを中心としたヨーロッパ音楽が、この間、世界音楽史に大きな影響を及ぼしました。新曲物主義が発展した。チャイコフスキイ、バーニー、バーラーの七年間

第一次世界大戦のあと

～狂乱の1920年代～

La Musique des Années Folles



●演奏：小坂圭太

こさか・けいた

ピアニスト、お茶の水女子大学院准教授

1962年生まれ。東京芸術大学、同大学院修士課程修了。1985年、第54回日本音楽コンクールピアノ部門入選、1989年同コンクール声楽部門にて委員会特別賞(協演賞=ピアノ伴奏)受賞。ソロ、室内楽、伴奏、オーケストラの鍵盤楽器、コレベティトゥアなど様々な領域で在学中より活動、NHK=T.V.及びFM、サントリー、アリオン、アフィニス各財団の主催公演等に度々出演している。お茶の水女子大学院人間文化創世科学研究所准教授。

MEMO



●お話：岡田暁生

おかだ・あけお

京都大学人文科学研究所准教授

1960年京都生まれ。大阪大学文学部博士課程単位取得退学。ミュンヘン大学およびフライブルク大学で音楽学を学ぶ。大阪大学文学部助手、神戸大学発達科学部助教授を経て、現在京都大学人文科学研究所准教授。文学博士。

（著書）『ピアニストになりたい—19世紀もう一つの音楽史』（春秋社、2008年）、
『CD&DVD51で語る西洋音楽史』（新書館、2008年）、
『恋愛哲学者モーツアルト』（新潮選書、2008年）、
『西洋音楽史—クラシックの黄昏』（中公新書、2005年）、
『オペラの運命』（中公新書、2001年、サントリー学芸賞受賞）、
『バラの騎士の夢』（春秋社、1997年）、
『ピアノを弾く身体』（監修：春秋社、2003年）、
『シャンドール ピアノ教本』（監訳、春秋社、2005年）など

MEMO
